

## 全国研修参加報告

### 《審判員》



- 研修会名 : 地域2級女子審判員育成研修会
- 大会名 : 第6回日本クラブユース女子サッカー大会 (U-18)
- 日時 : 令和6年7月29日(月)・30日(火)
- 場所 : 群馬県前橋市 コーエイフットボールセンター他
- 参加者 : 土屋 花 (2級審判員)  
北海道1名・東北3名・北信越1名・東海1名・関西1名・四国1名 合計8名

5R ～一歩一歩着実に～

- インストラクター : 藤ヶ崎 敦 氏・井脇真理子 氏・遠山 昭仁 氏・西野 照美 氏・渡辺 典子 氏

- テーマ : マネジメント

同じ大会において、審判員・審判指導者の研修が行われ、審判指導者研修参加者も審判員へのフィードバックを行いました。

- 日程・内容 :

- 7/ 8(火) zoomによる事前研修① 講師：西野照美氏・井脇真理子氏  
・自己紹介 ・競技規則改正 ・大会要項の確認 ・大会への心構え
- 7/ 8(火) zoomによる事前研修①② 講師：西野照美氏・井脇真理子氏  
・映像によるディスカッション ・雷および負傷者の対応
- 7/ 29(月) 午前 講義  
・アイスブレイク 西野照美氏  
・大会要項、競技規則の確認 井脇真理子氏  
・FKマネジメント 遠山昭仁氏  
・PKマネジメント 渡辺典子氏  
午後 実技研修・振り返り
- 7/ 30(火) 午前 講義  
・前日の試合についての全体振り返り  
午後 実技研修・振り返り



#### 7/29 マイナビ仙台レディースユース — 三菱重工浦和レッズレディースユース 主審 アセッサー：藤ヶ崎敦氏

##### 【振り返り】

全体的にマネジメントの面で選手とのコミュニケーションを意識しながら試合を行っていた。特にFKのマネジメントに関しては直前に全体で研修も行っていたため頭で整理はできていた。ただ前半では慎重にFKを進行していたためクイックの可能性を小さくしてしまっていた。ハーフタイムに副審の方から助言をいただき、後半ではクイックをスムーズに認め、70+3分に相手のFKの際、勢いを用いて近づいてきた選手に対して遅延でYCを出したことは十分に納得のできる判断であった。

改善点に関しては、28分、A1サイドでアフターのファウルサポートがあったが完全に目を切ってしまうため笛が遅れてしまった。このことからサイドのプレーに関しては寄り意識を持ち、距離を考えてポジションをとるべきである。また、GKの落下点を予測し、内側ではなく外側からの監視をもっと積極的に行うとより良い角度や位置で見ることができるとアドバイスをいただいた。

#### 7/30 AC長野パルセイロ・シュヴェスター — ちふれASエルフェン埼玉マリU-18 主審 アセッサー：河津ゆみ香氏

##### 【振り返り】

前日の試合で出た争点からの距離を意識し、離れることなくかつ見やすい角度を常に探しながらポジショニングをとっていた。しかし逆に距離を近くしたことによってプレーを監視しやすくなったが自身の行動範囲が狭くなり、選手に対してプレーしづらい位置に動いてしまった場面が見受けられた。予測をより早くと確に行い、動くべきであった。また監視する際に体の向きやステップの工夫を用いることでより良い判断ができるのではないかとアドバイスをいただいた。例えば、サイドに展開される際に体を完全に前にした状態で顔を後ろに向けてボールを追っていたが、サイドステップを使い横の位置で監視することによって次の展開予想がしやすくなる。今後は、どのように動けばより監視をしやすくなるのか意識しながら動いていくべきだと感じた。ほかにも、クーリングブレイクの採用について今一度確認する必要がある。

初めに今大会に審判員として参加させていただいたことに感謝申し上げます。自身としては3度目の全国研修でしたが同じ試合はないというように今回の研修でも多くの学びを得ることができました。その中の1つに試合にむけての準備です。今大会は開催地が群馬県のため事前研修から暑熱対策や雷の対応など様々な可能性に対しての準備を行いました。今回参加した8名の審判員全員で考えることによって審判団のチームワークが十分に取れていたと感じます。また、1日目が終わった際にはそれぞれ担当したチームに関してや会場についての情報共有を全員で行ったことにより、万全な準備を行うことができました。このことから、**試合後の振り返りの大切さに気付くことができたためとても必要なことであると思います。**

今回のテーマである「マネジメント」については、特にFKで十分に取り組むことができました。**スムーズな試合展開にするためにまずは主審である自分がリーダーシップをとらなくてはならないと強く感じる事が出来ました。**時に笛の音やカードの可能性も頭に入れながら行うことによって、焦らずにしっかりと対応できると感じます。

最後になりますが、**今大会参加した審判員をはじめインストラクターの皆さまからたくさんのアドバイスや情報共有をいただき改めて審判団という一つのチームの大切さを感じる事が出来ました。**日ごろからも北海道サッカー協会の皆さまや地区の審判員の皆さまが審判団という輪を繋いでいただいていることで現在の審判活動ができています。この場をかりて感謝申し上げます。また、今回の大会を運営していただいた関係者の皆さま、出場された全16チームの皆さまありがとうございました。今後も日ごろのトレーニングをしっかりと行い、審判活動をしていきたいと思います。

## 《審判指導者》

- 研修会名 : 女性審判指導者スキルアップ研修会
- 大会名 : 第6回日本クラブユース女子サッカー大会 (U-18)
- 日時 : 令和6年7月29日(月)～31日(水)
- 場所 : 群馬県前橋市
- 参加者 : 大石かおり (サッカー2級審判インストラクター)  
北海道1名・東北2名・関東3名・関西2名・四国1名 合計9名
- インストラクター : 山崎 裕彦 氏・山口 博司 氏・東城 穂 氏
- 日 程
  - 7/ 2(火) オンライン講習 研修① 研修会の目的 審判指導者の役割
  - 7/ 9(火) オンライン講習 研修② 事象分析
  - 7/ 29(月)
    - 13:00～15:30 開講式 研修③ 自己紹介・確認事項・審判員を観察・FBプラン・審判指導ポイント
    - 17:30～19:30 試合 (主審: 地域2級女子審判員育成研修会参加者) 会場でのFB
    - 21:00～22:00 FBに向けての準備
  - 7/ 30(火)
    - 9:00～11:30 研修④ 審判員との全体研修 審判員へのFB・各会場より報告・事例研究
    - 13:00～15:30 研修⑤ FBの振り返り・ロールプレイ
    - 17:30～19:30 試合 (主審: 地域2級女子審判員育成研修会参加者) 会場でのFB
    - 21:00～22:00 FBの確認
  - 7/ 31(水)
    - 9:00～11:30 研修⑥ FBの振り返り・ロールプレイ・事象分析・地域での今後の活動について
  - 9/ 10(火) 事後研修I
  - 1/ 21(火) 事後研修II

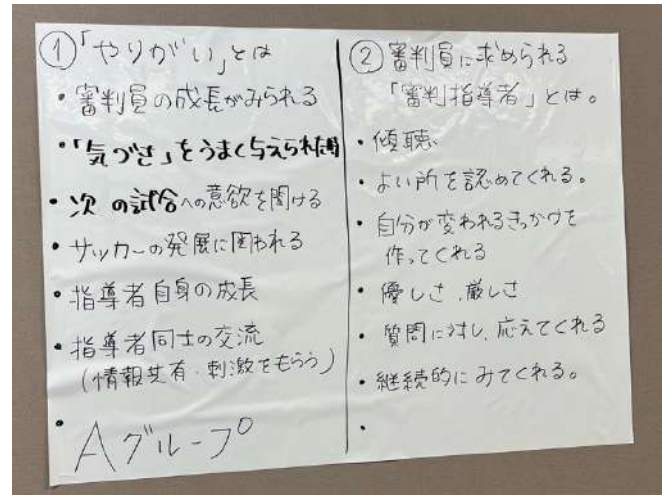


## 研修を通して

今回初めて開催された女性指導者スキルアップ研修会に参加させていただきました。各地域において女子審判員のレベルアップや審判員数の増加は急務であり、そのためには女性審判指導者の役割は大きく、指導レベルの向上のために研修会が開催されました。

今回の研修で、実際に若手の審判員の試合を見てフィードバックをし、その振り返りをしました。時間配分や審判員への質問の仕方など課題は多く残りましたが、今回学んだことを基に実践していこうと思います。また、今回の参加者の中には、たくさんの経験値を持ち地域で活躍されている方も多くいました。各地域との情報を共有しながら、まだまだやらなければならないことがたくさんあると責任を感じました。

私は、北海道協会審判委員会女子部のメンバーとして道内の女子審判員と関わってきましたが、私を含めた女性指導者だからこそできること・女性指導者の方が進めやすいことなどあると思います。これからも、北海道の特性を考慮しながら、道外の9地域・道内の15地区と連携しながら女子審判員の普及・育成に力を入れるとともに、女性指導者の育成にも計画的に取り組んでいこうと思います。



## 都道府県女子審判トレセン WEB研修会②

■事業名 : 都道府県女子審判トレセン WEB研修会②

■日時 : 2024年8月29日(木) 20:00~21:40

■講師 : 村山 尚哉氏(北海道サッカー協会審判委員会指導者部部长・S1INS)

■スタッフ : 大石かおり(北海道サッカー協会審判委員会女子部・S2INS)

宮武 宏行(北海道サッカー協会審判委員会女子部・S2INS)

渡部 学(北海道サッカー協会審判委員会女子部・S2INS)

■オブザーバー : 大岩真由美氏(北海道サッカー協会副会長)

■参加者 : 稲葉 里美(1級審判員)

長浜 杏名・土屋 花・阿部 美季(2級審判員)

蝦名 宏美・空知地区ユース審判員・オホーツク地区ユース審判員(3級審判員)

■内容 : ①競技規則改正について

②インターハイ参加報告

③全国研修参加報告

■参加者のコメント

### オホーツク地区ユース審判員

今回のWeb講習会では競技規則改正部分の確認とインターハイの報告会が行われました。競技規則改正の部では、村山さんに説明していただき、改めて動画などを用いて改正部分の確認をすることが出来ました。インターハイの報告の部では参加された方の感想をお聞きしました。全国大会ということもあり、地区では聞かないような事象の話や1級審判員から学んだことなど、とても興味深い話を聞くことが出来ました。今回お聞きしたことをしっかりと吸収し、役立てていこうと思います。今回のWeb講習に参加させていただき、ありがとうございました。

